



## 工作教室（紙飛行機づくり）（1・2年）

1月13日、旭市教育委員会生涯学習課の指導員の先生方を講師として、1・2年生を対象に子ども工作教室（紙飛行機教室）を実施しました。初めに体育館でデモ飛行を行い、意欲を高めたところで紙飛行機づくりに取り組みました。各自が2種類の飛行機を折り、その後、飛距離を競う大会を行いました。直線的に距離を伸ばす飛行機、円を描くように滑空する飛行機など、飛行機の飛び方は千差万別で一人ひとりの個性が表っていました。



## 国立歴史民俗博物館見学（6年）

1月14日、6年生が佐倉市にある国立歴史民俗博物館に見学に行ってきました。この日は千潟学区の3小学校合同での実施となりました。

子どもたちは、社会科の授業で学んだ歴史の内容を、具体的な展示物等で確認することができ、それぞれの時代の町並みや人々の暮らしについて理解を深めることができました。



## ボランティア出前講座（3年）

1月15日、さわやかしば県民プラザの方々を講師としてお招きし、3年生を対象に「ボランティア出前講座」を開催しました。子どもたちは、はじめに「ボランティア」という言葉からイメージすることを考え、グループで意見交換するなどして、改めて「ボランティア」って何だろう？と考えを深めました。

講師の先生から、ボランティアは特別に何かをするということではなく、自分たちがしているちょっとしたことがボランティアにつながっているとの話を聞き、子どもたちはボランティアに対するイメージが大きく変わりました。



## 「戦争とくらし」学習会（6年）

1月16日、ピーススタッフ旭の皆様を講師に迎え、6年生を対象に「戦争とくらし」学習会を実施しました。

この学習会では、太平洋戦争当時の様子を紙芝居や資料をもとに、わかりやすく教えていただきました。また、旭市内にある戦跡も紹介していただき、当時の暮らしがいかに大変であったか、うかがい知ることができました。今回の学習は、単なる歴史学習にとどまらず、平和について考えるよいきっかけとなりました。

